會　告

論文、報文抄錄添付の件

此度日本工學會より同會評議員會の決議により十二學會會誌掲載論文、報文、アブストラクトを編纂發行することになりました昭和八年一月號の分より實行する筈ですから今後本會へ論文報文御寄稿の際は必ず

800字以内の抄錄を御添付願います。

但し之れに公式及簡單なる線圖を挿入することは差支ありません。

圖面又は寫眞は御遠慮下さい。

（尚ほ歐文抄錄は學術會議よりの希望でするから必ず御添付のこと）

社團法人　日本鐵鋼協會

急　告

去る二月一日付を以て下記の通り特許局長官より發明奬勵費に關する件に就て回達ありましたから全文を載せて謹告します尚ほ詳細規則は本誌雜錄御覽下さい。

八特調奬勵第99號　昭和八年二月一日

社團法人日本鐵鋼協會御中　特許局長官　中松眞卿印

「發明奬勵費ニ關スル件」優秀ナル發明ヲ誘掖奬勵スル爲メ從來發明奬勵費ヲ交付シ來レルコトハ既ニ御承知ノ通リニ有之候處發明ノ研究費、見本製作費又ハ試驗費ノ補助ノ如キハ假令小額ナリトスルモ緊切ナル問題ニ付優秀ナル適格者ニ對シ之ヲ交付スルコト最モ望マシキ義ニシテ貴會關係者ニ於テモ以上ニ該當スル者相當有之モノト思料セラレ候條此ノ旨可然周知方御取計相煩度此段得貴意候也

（追而以上申請ハ地方長官ヲ經由スルコトト相成居昭和八年ニ於テハ來ル五月末日ヲ以テ一應申請書ノ受付ヲ締切ト致ス豫定ニ有之候條申添候